

# 少年院で一から学び直し

## 国語・算数 公文が協力

少年の更生支援などに取り組む「日本財団職親プロジェクト」が兵庫県加古川市の少年院「加古川学園」で、公文式教室を運営する公文教育研究会(大阪)と連携し、収容少年の学び直しを支援している。就労につなげ、再非行を防ぐのが狙いで、出院者らを積極的に雇用する企業とも連携する。2年前に始まった異例の取り組みで、就職に結びついたケースも出始めている。



公文の教材で指導を受ける収容少年ら(兵庫県加古川市で)＝画像の一部を修整しています

## 加古川 就労後押し 再非行防ぐ

加古川学園では窃盗などの非行をした約110人が生活する。出院後に就職を希望する10人ほどが週1回、公文の「国語」と「算数・数学」の教材を使い、派遣された講師から指導を受けながら、それぞれの学力に合わせた問題を解いていく。

教室が始まったのは「職親プロジェクト」のメンバーで、大阪で建設会社を経営する草刈健太郎さん(51)が公文に提案したのがきっかけ。公文は出院者を対象とした法務省の学習フォロワー事業を担ったことがあり、草刈さんは、雇った出院者が計算力や国語力がなくて困る姿を見て、「在院中に基礎学力を身につければ仕事が続けやすくなるのでは」と伝えた。

公文は大阪矯正管区と協議し、日本財団から1期210万円の運営費の拠出を受けた上で、2022年4月から教室を始めた。

期間は半年で、これまでに修了したのは43人。教室では計算の基礎から始める。中には手の指を使って足し算をする少年もおり、かけ算や分数など、かつてつまづいたところからもう一度学び直して克服することで自信をつけさせる。

非行少年の学力向上は課

自信つける

職親プロジェクトでは公文教室修了後、名刺サイズのカード「特別会員証」＝写真＝を少年らに渡している。カードには「困ったときには一緒に解決する方法を考えます▽誰かとはんが食べたくなくなったら連絡ください」とのメッセージ



「困ったら連絡を」修了後に会員証

と共に、教室を運営するグループの連絡先が記されている。

草刈さんによると、出院した少年から連絡が度々あるという。草刈さんは「少年にとって、少年院を出た後の生活や行動が大事。身近な頼れる大人でいられたら」と、切れ目のない支援の大切さを強調する。

公文などによる同様の取り組みは23年7月から、大阪府阪南市の少年院「和泉学園」でも始まっている。

又吉さんは「企業で働く大人との交流は就労を意識させ、『自分たちのことを見てくれる大人がいる』とのメッセージとして受け止めさせることもできる。今後も学習支援を通じて、就労や立ち直りの支援を続けていきたい」としている。

ちがいをことを知り、人を信じられるようになった」

教育・前原代表  
公選法抵触恐れ  
地元市議喪主供花贈る

教育無償化を実現する会の前原誠司代表(衆院京都2区)が今月、地元の京都市議が喪主を務める葬儀に供花を贈っていたことが分かった。故人は選挙区外に住んでいたが、総務省によると、喪主が選挙区内在住の場合は公職選挙法が禁止する有権者への寄付にあたる可能性がある。前原氏は読売新聞の取材に「故意ではなかった」と違法性の認識を否定した。

前原氏によると、京都市左京区選出の隠塚功市議の母親の通夜と告別式が21、22両日、大津市で営まれ、前原氏は母親の住居も大津市だったことから「選挙区外で問題はない」と考え、供花を贈ったという。

その後、総務省から公選法に抵触する恐れを指摘されたという。前原氏は「お世話になってきた方なので供花を贈ったが、疑念を招くことはやめるべきで、今後は改めたい」と話した。

旅客船浸水運航8日継続  
敦賀の航路 国に報告怠る

福井県敦賀市沖で旅客船を運航する「近江トラベル」(滋賀県彦根市)は28日、「第八観光丸」(定員62人、15ト)で浸水を把握しながら国に必要な報告を怠り、8月中旬の8日間にわたり運航を続けていたと発表された。この間に延べ約9000人が乗船したが、けが人はないという。

同社によると、第八観光丸は同市の港と無人島・水島の間を結ぶ。10日に

# 土砂崩れ 懸命の捜索

## 愛知 110人出動 2人目救出

巻き込まれた土砂崩れの現場(28日午前、愛知県蒲郡市で)＝青木瞭撮影



愛知県蒲郡市で27日深夜に発生した土砂崩れは、家族5人がいた民家を押しつぶした。28日未明に救助された。28日未明に救助された。28日未明に救助された。

部や陸上自衛隊の隊員ら約110人が出動し、懸命の捜索活動が続いている。

本記事1面

と不安げな顔で話した。

倒壊した住宅は山際にあり、雨で山林の地盤が緩んでいたとみられる。名古屋地方気象台によると、蒲郡市では27日午後8時25分までの1時間に46ミリの激しい雨を観測。接近中の台風10号の影響とみられ、雨は26日午後7時頃に降り始めた。市は28日午前7時、一帯の大久古地区(14世帯37人)に避難指示を発令。午

# 職人が造る、爽快レザーズニーカー

はムれる!というイメージを変えたかった」——〈金谷製靴〉金谷昌國さん

の味わい深い表情ながら、パンチングやステッチで程よく味を添えたデザイン。その端正なスタイルからは想像できない心地が魅力のレザーズニーカーです。パンチングや張り、アウトソールの通気孔など数々の工夫によりムレにくく爽やかで快適な履き心地が堪能できます。

サイドファスナーで脱ぎ履きラクラク!

軽量! 約350g (25cm片方)

かむたに 〈金谷製靴〉金谷昌國さん  
国内有数の靴の生産地、兵庫県神戸市で紳士靴の製造に携わり50年、1974年創業の〈金谷製靴〉代表、金谷昌國さん。「美しさと味わいを兼ね備えた、大人が納得できる国産靴を造り続けたいですね」と語ります。

お申込みは、今すぐ。  
広告番号: 198011  
☎0120-110-000  
☎0570-010-391 (ナビダイヤル)  
【受付時間】 9:00~17:30  
インターネット <https://www.lightup.jp>  
ライトアップ  
郵便・FAX ☎0120-675-808  
●お名前(フリガナ) ●〒・住所 ●電話番号 ●性別 ●生年月日 ●商品名、商品番号、カラー、サイズ ●数量 ●広告番号(198011) ●支払方法(カードの場合は、カード名、カード番号、)